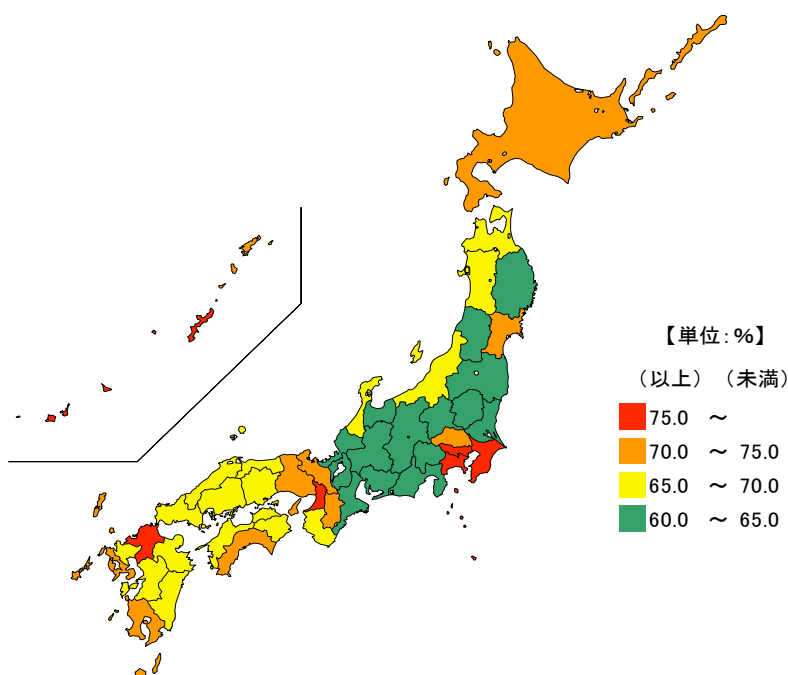


● 第3次産業就業者比率

平成27年

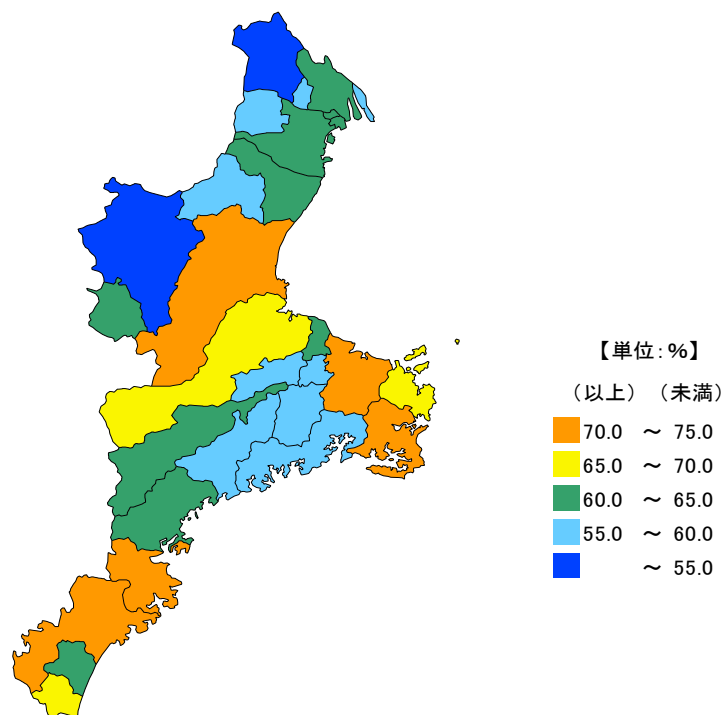
単位：％

都道府県	値	順位
全 国	71.0	
東京都	82.1	1
沖縄県	80.0	2
神奈川県	76.7	3
千葉県	76.5	4
福岡県	75.9	5
三重県	64.3	37
静岡県	62.9	43
福島県	62.6	44
栃木県	62.4	45
長野県	61.6	46
山形県	61.5	47



単位：％

市 町	値	順位
熊野市	74.5	1
尾鷲市	74.0	2
志摩市	72.3	3
津市	70.6	4
伊勢市	70.4	5
鳥羽市	67.7	6
紀宝町	66.6	7
松阪市	65.7	8
桑名市	64.4	9
名張市	64.3	10
大台町	63.6	11
四日市市	63.4	12
紀北町	63.3	13
明和町	63.1	14
川越町	62.4	15
朝日町	62.3	16
御浜町	62.2	17
鈴鹿市	61.2	18
東員町	59.9	19
南伊勢町	59.7	20
大紀町	59.6	21
菰野町	59.1	22
玉城町	59.0	23
度会町	58.7	24
亀山市	57.4	25
多気町	56.1	26
木曾岬町	55.8	27
伊賀市	54.7	28
いなべ市	51.1	29



平成27年の三重県の第3次産業就業者比率は64.3%で、全国順位は37位となっています。

県内では、熊野市、尾鷲市、志摩市の他5市が高く、70%を超えており、一方、いなべ市、伊賀市は55%以下と低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

第3次産業就業者数÷全就業者数(「分類不能の産業」就業者を除く)×100